

和田倉噴水公園

和田倉噴水公園は、1961 年、平成（1989 年-2019 年）の天皇だった上皇陛下の御成婚を記念して建設されました。天皇陛下(在位期間：2019 年 -)の御成婚のために 1995 年に改装されています。

初期の和田倉噴水公園と中心となる噴水(3 つの噴水)は、有名な造園家の田村剛氏によって設計されました。3 つの噴水から吹き出す水は、皇室の御紋である菊とその蕾を表現しています。夕方になると、優雅なシャンパンゴールドに輝く水中 LED の光が、ロマンチックな雰囲気を演出しています。

皇居外苑にある構造物は、江戸時代(1603 年-1867 年)からの過去の物だとすぐに分かります。園内のガラスの橋から撮影すると背景に入る巽櫓はとても印象的に写ります。公園の奥に進むと、江戸時代の立派な石垣が、当初のまま木造の和田倉橋まで続いています。

和田倉噴水公園は、「継続性と新たな発展」をテーマとし 1995 年に改修されました。現代的な要素を加えながらも、元々のデザインの維持に注力しています。滝や球体の噴水、休憩所、公園の様々な水路に架かるガラスの橋などが加えられました。